

3 幼稚園における園評価の進め方

(1) 自己評価の評価項目

○ 年度初めに「重点目標」を設定し、その目標を達成するための具体的な取組を評価項目とし、さらに評価するための評価指標を設定します。重点目標を広く保護者に公表し、保護者会などで説明します。

○ 自己評価における全方位型の評価項目の例（「ガイドライン」を参考としたもの）
区内の各園で毎年、全方位型の評価を以下の項目で行うこととします。

<大項目> 1 教育課程・保育の状況 2 保健管理 3 安全管理 4 特別支援教育
5 組織運営 6 研修 7 教育目標・学校評価 8 情報提供 9 保護者・地域住民等との連携 10 教育環境整備 11 特色ある教育活動

<中項目> 大項目の下に中項目を設定しました。例えば、大項目の「教育課程・保育の状況」の下に「指導計画・内容」「環境構成」「年間行事」「保育時数」「教育課程等の状況」と設定しました。

<小項目> 中項目の下に小項目を設定しました。例えば、中項目の「教育課程等の状況」の下に「人権尊重の教育」「教育課題への対応」「問題行動等への対応」「学校間の連携」と設定しました。

※4段階（A、B、C、D）で評価します。

A：十分達成している B：達成している C：改善を要する D：緊急に改善を要する

(2) 保護者を対象としたアンケート

保護者等を対象とするアンケートは、幼稚園の取組に関する評価や意見・要望を把握するために行います。幼児は児童のようにアンケートに答えることはできないため、保護者のアンケートの中で、子どもの姿を通して指導について評価してもらえる項目を加えて実施します。

また、教育委員会は、区の教育施策が幼児教育を通して十分に実施されているかどうかの指標として、保護者の保育への満足度を計る際にアンケートの結果を活用します。

アンケート項目は、全校共通の項目と園の重点に基づく項目（例）を示しました。重点に基づく項目については、各園でその内容、項目を設定します。

保護者アンケートは、「保育の充実」「信頼される幼稚園」についての共通項目を12項目設定しました。さらに、各園で特色ある教育活動等の項目を加えてアンケート用紙を作成し、実施します。保護者アンケートは全園児について評価するため、兄弟姉妹がいてもそれぞれに回答してもらえるようにします。アンケートの実施に当たっては匿名性の担保に配慮し、記名については「差し支えなければ記名」と用紙に示します。

※4段階（A、B、C、D）で評価します。「わからない」という欄も設定します。

(3) 自己評価の時期

11月 自己評価の進め方と評価の方法、保護者アンケートの評価項目の確認

12月 教職員の自己評価（個別）の実施、保護者アンケートの実施

※大きな行事などはその行事が終わったときに、評価票を作成してまとめておきます。

※園によっては、1学期末、2学期末と分けて自己評価することもあります。

- 1月 教職員の自己評価の集約結果、保護者のアンケートの集約結果を全職員で検討します。検討した結果をまとめ、成果と課題を明確にした自己評価報告書を作成します。自己評価報告書を外部評価委員会へ提出します。
- 2月 自己評価報告書、外部評価委員会の報告書を踏まえて次年度の課題と方策、教育計画を作成します。次年度の教育課程届と内容の整合性を図ります。
- 3月 自己評価報告書及び外部評価報告書により結果と改善の方針等を公表します。

(4) 外部評価（学校関係者評価・第三者評価）の進め方

- ① 年度初めに園長が評議員等に学校関係者評価委員を委嘱します。また、第三者評価委員（園運営に関する外部の専門家等）を教育委員会の人選（他区の園長経験者等）により2名委嘱します。そして、外部評価の意義と評価委員の役割について説明し、了承を得ておきます。特に評価委員の立場は、園の優れた取組や今後の園運営の改善につながるための課題や改善の方向性等を提示することで、園側と共通理解を深め相互の連携を促し、園運営の改善に協力してあたる立場であることを理解してもらうことが大切です。
- ② 評価委員は日常の教育活動、幼稚園公開、行事などを参観し、教師や幼児とかかわり、評価情報を蓄積しておきます。
- ③ 評価委員に幼稚園の教育情報（教育目標、経営方針、園だより等の通知文書、要覧、研究紀要、直近2年間の学校評価結果等）を提供し、理解を深めてもらいます。
- ④ 1月下旬に園で作成した自己評価報告書に、自己評価（全方位的評価）の結果、保護者アンケート等の関係資料を付けて外部評価委員会（学校関係者評価委員・第三者評価委員）に提出し、意見を取りまとめます。
- ⑤ 2名の第三者評価委員は、3月上旬までに学校関係者評価委員の意見を整理し、それぞれに外部評価報告書を作成します。

(5) 公表と説明及び区教委への報告

- ① 自己評価報告書、外部評価報告書、次年度の課題と改善方針を重点目標の評価を中心に取りまとめます。全方位型の評価項目の評価結果すべてではなく、成果と課題、取組状況、改善策を保護者等に分かりやすいかたちにまとめます。自己評価や保護者のアンケートの結果の重要な事柄をまとめ、特に成果のあがったこと、特に改善が必要なことについては、その理由や根拠にもふれて明確に示します。

特に、外部評価委員からの意見の取りまとめに当たっては、優れた取組や今後の園運営の改善につなげるための課題や改善の方向性について盛り込むことが重要です。

その際、幼稚園が単独で改善に取り組めるもの、教育委員会による支援が必要なもの、保護者や地域の協力等が望まれるものについて、評価の根拠となった情報を明らかにして、課題や改善の方向性を提示します。

② 公表と説明の場

- ・園だよりやホームページ等で保護者だけでなく、外部に広く公表します。関係資料を整理したものは、閲覧用に冊子にして保存しておきます。各年度分の重点目標及び自己評価報告書、外部評価報告書は2年間継続してホームページに載せていきます。
- ・幼稚園説明会、保護者会、外部評価委員会、学校評議員会などで説明します。

③ 区教委への報告

自己評価報告書、アンケートのまとめ、外部評価報告書、次年度の改善方針を区教委に文書で報告します。

平成〇〇年度 〇〇幼稚園 学校評価（自己評価）

記入者（ _____ ）

I 重点目標と評価

重点目標 1	目標	
	評価項目	
	評価指標（成果及び取組の状況）	評価
重点目標 2	目標	
	評価項目	
	評価指標（成果及び取組の状況）	評価
重点目標 3	目標	
	評価項目	
	評価指標（成果及び取組の状況）	評価

課題・改善策	
--------	--

II 全方位的な評価（幼稚園）

A：十分達成している B：達成している C：改善を要する D：緊急に改善を要する
 *当てはまる欄に、数字の1を記入してください。

記入者（ _____ ）

1 教育課程・保育の状況

	評価項目	評価				課題・改善策
		A	B	C	D	
指導計画・内容	①指導計画					
	②指導内容 指導方法					
	③主体的に行動 する力の育成					
	④基本的生活 習慣					
	⑤豊かな人間 関係					
	⑥命やものを 大切にする心 の育成					
	⑦生きる力の 育成					
環境	①環境の構成					
行事	①行事の計画 実施					
時数	①教育週数・教 育時間の設定					
教育課程等 の状況	①人権教育					
	②教育課題への 対応					
	③問題行動等への 対応					
	④学校間の連携					

2 保健管理

	評価項目	評価				課題・改善策
		A	B	C	D	
①健康診断の実施	健康診断の定期的な実施と幼児の健康状況の把握がなされているか。					
②診断結果資料 の保管・活用	適切に診断結果を保管・管理し、家庭と連携し、幼児の健康管理に活用しているか。					
③保健計画 健康教育	幼児の健康に係る教育計画が年間指導計画に位置づけられているか。					

3 安全管理

	評価項目		評価				課題・改善策
			A	B	C	D	
安全管理	①危機管理マニュアルの整備	危機管理マニュアルは整備されているか。					
	②安全点検	施設設備の日常の安全点検を通して、危険がないように配慮しているか。					
安全教育	①安全指導	全体計画に基づいて、組織的・計画的な安全指導が行われているか。					
	②避難訓練	年間指導計画に基づいて、適時性のある体験的・実践的な訓練・指導が行われているか。					

4 特別支援教育

	評価項目		評価				課題・改善策
			A	B	C	D	
①全体計画		幼児や園の実態に応じた計画を立て、取り組んでいるか。					
②園内支援体制		全体計画に基づいて園内の支援体制が整備されているか。					
③個別指導計画		支援が必要な幼児に応じた個別指導計画が作成されて、適切な支援が行われているか。					
④個別の教育支援計画		支援が必要な幼児に応じた個別の教育支援計画が作成されて、連携を図った支援が行われているか。					

5 組織運営

	評価項目		評価				課題・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	①経営方針	経営方針を教職員が共通理解し、教育目標達成に努めているか。					
	②園務分掌	教職員の役割分担が適切になされ、担当者を中心に連絡・調整をしながら計画的に進められているか。					
	③学級経営	教育目標を踏まえて学級目標が設定され、当初の経営案に随時加除・訂正を加えながら問題点の解決に努めているか。					
	④職員会議	意志決定の仕組みが適切で、効率よく運営されているか。					
予算・出納	①予算編成・執行	教職員の共通理解のもとに適正に行われ、幼児の園生活充実に資しているか。					
	②徴収金	諸費用の徴収・会計処理が適正に行われ、家庭の理解・協力が得られているか。					
情報管理	①個人情報の保護	人権尊重の配慮のもと、個人情報の保護や情報流出を防止するための適切な対応がなされているか。					
	②公文書の收受保管管理	公文書の收受・保管を適正に行っているか。					

6 研修（資質向上の取組）

評価項目		評価				課題・改善策
		A	B	C	D	
①園内研究	園の課題に応じた主題を設定し、計画的・組織的に行われているか。					
②園内研修	研修内容が適切で、計画的・組織的に行われているか。また、OJTの推進を図っているか。					
③園外における研修	園外の研究・研修会に積極的に参加し資質の向上に努めるとともに、資料や成果を園内で活用しているか。					

7 教育目標・学校評価

評価項目		評価				課題・改善策
		A	B	C	D	
①目標の設定	教育目標は、幼稚園教育要領の趣旨、区の教育施策を踏まえ、幼児・家庭・地域の実態に基づいたものとなっているか。					
②目標の重点化	重点目標及び評価項目を設定しているか。					
③基本方針	幼稚園教育要領や区の教育施策の内容について十分理解し、幼児の実態及び自園の伝統や特色を踏まえた上で基本となる考えが設定されているか。					
④自己評価の実施	適切な項目を設定して自己評価を実施し、学校改善に向けた評価がなされたか。					
⑤自己評価資料	保護者や地域住民へのアンケートから意見・要望を把握し、自己評価及び改善に生かしているか。					
⑥学校関係者評価	評価委員会を設置して学校関係者評価を実施し、園の改善に向けた評価がなされたか。					
⑦学校評価の公開	評価内容を検討し、結果及び改善について適切で分かりやすい学校評価情報を公開しているか。					
⑧意見・要望の把握と対応	園の教育に対する保護者の満足度や要望の把握、個別の意見や要望に対する対応が適切になされているか。					

8 情報提供

評価項目		評価				課題・改善策
		A	B	C	D	
①保護者会 個人面談	保護者会、個人面談等を計画的に実施し、情報交換を密にして、信頼関係の醸成に努めているか。					
②保育参観 幼稚園公開	幼稚園を保護者・地域に公開し、広く意見を聞く機会を設けているか。					
④園の説明会	本園の教育の実情を効果的に伝えることができたか。					
⑤各種便り・通知	必要な内容を適切な時期に伝えることができたか。					
⑥ホームページ	本園の特色を分かりやすく効果的に表現し、適切な時期に提供しているか。					

9 保護者、地域住民等との連携

評価項目		評価				課題・改善策
		A	B	C	D	
①保護者との連携	園の教育方針が保護者に理解され、必要な連携がとれているか。					
②PTAとの連携	PTA組織との連携が密接にとれており、必要な活動が行われているか。					
③地域との連携	関係諸機関との情報交換や連絡が図られ、地域の理解と協力が得られているか。適切な連絡や連携が図られ、協力が得られているか。					
④施設開放	適切な時期、時間帯に必要な開放がなされているか。					
⑤学校評議員	園の経営方針や教育の実際について理解してもらい、意見を聴取できたか。					

10 教育環境の整備

評価項目		評価				課題・改善策
		A	B	C	D	
①園庭・園舎の管理・修繕	施設・設備の効果的活用を図り、点検や補修・改善、管理を定期的・計画的に行っているか。					
②遊具・用具の整備	幼児の主体的な生活を支えるための整備・活用・点検を行っているか。					
③教材の整備	教材や図書の整備が図られているか。					

11 特色ある教育活動

	評価項目		評価				課題・改善策
			A	B	C	D	
本園の特色							
区の事業	①子育て支援	地域の幼児教育のセンターとしての役割を教員が共通理解し、保護者や地域の実情に合わせた子育て支援を行っているか。					
	②預かり保育(実施園のみ)	教育時間の終了後等の保育について、教員と保育士が連携を図りながら、家庭と協力して実施できているか。					

意見等

平成〇〇年度 学校評価 保護者アンケート

平成 年 月 日
 中央区立 幼稚園
 園 長

日頃より本園の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、本園の本年度の教育活動に関して保護者の皆様からご意見を頂き、今後の教育活動の改善に生かして参りたいと考えます。下記の事項のご回答にご協力くださいますようお願いいたします。

記

- 1 提出日 平成 年 月 日 締切
- 2 結果 集計結果につきましては後日お知らせいたします。
- 3 重点目標の評価 評価の欄の当てはまるところに○を付けてください。

重点目標1	目標	
	評価項目	
	評価指標（成果及び取組の状況）	評価
重点目標2	目標	
	評価項目	
	評価指標（成果及び取組の状況）	評価
重点目標3	目標	
	評価項目	
	評価指標（成果及び取組の状況）	評価

4 全体の評価 あてはまる番号に○印を記入してください。

4…よくあてはまる。 3…あてはまる。 2…あまりあてはまらない。 1…あてはまらない。
 ※…この印はよくわからない場合に○印を記入してください。

	項 目	評 定
1	幼児は幼稚園に行くことを楽しみにしている。	4・3・2・1・※
2	幼稚園は、幼児の年齢に応じて園生活に必要な生活習慣を身に付けている。	4・3・2・1・※
3	教職員は幼児をよく理解して指導にあたっている。	4・3・2・1・※
4	教職員は協力して、あたたかく幼児の指導にあたっている。	4・3・2・1・※
5	幼児は明るく伸び伸びと幼稚園生活を送っている。	4・3・2・1・※
6	幼稚園は、幼児が体を動かして遊ぶことや自然に触れる経験にすすんで取り組んでいる。	4・3・2・1・※
7	幼稚園は、幼児の年齢に応じて、していいこととしてはいけないこと等の規範意識を身に付けさせている。	4・3・2・1・※
8	幼稚園は、幼児が幼児同士や身近な人とのかかわりを大切にした保育を展開している。	4・3・2・1・※
9	幼稚園は、幼児の年齢に応じて思いやりの心や命を大切にする心を身に付けさせている。	4・3・2・1・※
10	幼稚園は幼児の安全を守る取り組みをすすんで行っている。	4・3・2・1・※
11	幼稚園は保護者にとって相談がしやすく、親身になってに対応している。	4・3・2・1・※
12	幼稚園は家庭への連絡や情報の提供に努め、すすんで子育て支援を行い家庭とともに幼児を育てる体制づくりをしている。	4・3・2・1・※
13	園舎内外の清掃・整理など環境整備が行き届いている。	4・3・2・1・※
14	併設の小学校や近隣の保育園との連携が積極的に行われている。	4・3・2・1・※
15	幼稚園公開や情報発信（保護者会、各種たより、降園時の連絡等）を通して保護者や地域に開かれた運営が行われている。	4・3・2・1・※
16	保護者は幼稚園の教育活動に積極的にかかわっている。	4・3・2・1・※
17		4・3・2・1・※
18		4・3・2・1・※
19		4・3・2・1・※
20		4・3・2・1・※

【自由記述欄】 本園の教育活動に関して、ご意見や感想などがありましたらご記入ください。

※組をご記入ください。 _____ 組（保護者氏名 _____）

※差し支えがなければ記名をお願いいたします。

[平成24年度 学校評価システム検討委員会 委員]

委員長	久松小学校	校長	酒井 寛昭
副委員長	佃中学校	校長	加藤 譲司
副委員長	月島第二幼稚園	園長	太田 禎子
委員	久松小学校	副校長	三木 滋
委員	晴海中学校	副校長	稲葉 久男
委員	京橋朝海幼稚園	副園長	山口 晃司
委員	日本橋小学校	主幹教諭	宮内 有加
委員	佃中学校	主幹教諭	田中 光一
学識	国立教育政策研究所		
	教育政策・評価研究部長	葉養	正明
学識	日本教育会監事	安藤	駿英
学識	豊島区監査委員	鳴川	智久
教育委員会		庶務課長	有賀 重光
教育委員会		指導室長	増田 好範
教育委員会		統括指導主事	山崎 隆